

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価格によっている。なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は採用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高 (4/3)	当期増加額 (4/4～5/3)	当期減少額 (4/4～5/3)	当期末残高 (5/3)
基本財産				
土地	157,702,310	0	0	157,702,310
山林	187,541,369	0	0	187,541,369
小 計	345,243,679	0	0	345,243,679
特定資産				
退職給付引当資産	19,142,400	2,323,150	695,280	20,770,270
林業文献基金	53,163,022	0	0	53,163,022
公益事業基金	220,000,000	0	0	220,000,000
事業準備資金	19,242,142	0	0	19,242,142
建替準備資金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	341,547,564	2,323,150	695,280	343,175,434
合 計	686,791,243	2,323,150	695,280	688,419,113

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高 (5/3)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	157,702,310	(157,702,310)	( 0 )	-
山 林	187,541,369	(187,541,369)	( 0 )	-
小 計	345,243,679	(345,243,679)	( 0 )	-
特定資産				
退職給付引当資産	20,770,270	( 0 )	( 0 )	(20,770,270)
林業文献基金	53,163,022	( 0 )	(53,163,022)	( 0 )
公益事業基金	220,000,000	( 0 )	(220,000,000)	( 0 )
事業準備資金	19,242,142	( 0 )	(19,242,142)	( 0 )
建替準備資金	30,000,000	( 0 )	(30,000,000)	( 0 )
小 計	343,175,434	( 0 )	(322,405,164)	(20,770,270)
合 計	688,419,113	(345,243,679)	(322,405,164)	(20,770,270)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高 (5/3)
造 作	2,653,385	59,258	2,594,127
構 築 物	510,000	416,112	93,888
器 具 備 品	8,833,876	4,456,479	4,377,397
合 計	11,997,261	4,931,849	7,065,412

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
国債 159回号	119,980,605	118,390,760	-1,589,845
国債 179回号	87,987,400	82,513,600	-5,473,800
東京都債 (グリーンボンド)	10,000,000	9,984,000	-16,000
合 計	217,968,005	210,888,360	-7,079,645